

取扱説明書 散水コントローラ RSC-6WP

本製品の特長

- ① 通常灌水設定……1日6回までの自動灌水の設定が行えます。
- ② 細霧設定……短い散水を設定時間繰り返すことができます。
- ③ 手動……すぐに散水することができます。

その他

- ・ 乾電池駆動……市販の9V乾電池で駆動
- ・ 散水幅が0.1分単位から99分まで設定可能

最初に必ず「4. ご使用にあたり」をお読みください。使用方法のご確認がいただけます。

- 製品をお使いになる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- この取扱い説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

はじめに

このたびは、CKDのRSC-6WP形散水コントローラをご採用いただきまして誠にありがとうございます。

1. 使用目的

散水用電磁弁の制御

2. 使用用途

屋上緑化、家庭用散水機器、都市緑化、公園、庭園、および細霧冷房等における水管理システム用の散水制御装置です。

3. 全般的な注意事項

3.1 この取扱い説明書は施工・使用・保守にいたる製品の取扱いに関する基本事項が記述してあります。

3.2 この取扱い説明書の施工に関する内容は機械および電機の専門技術者を対象に記述してあります。施工に関しては、専門技術者に依頼してください。

4. 安全上の注意

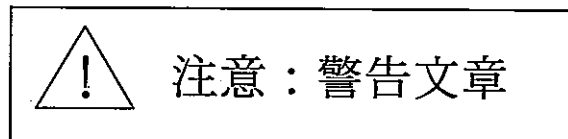
4.1 人身事故および植物の被害などを回避するために、適所に警告文が記述してあります。絶対に遵守してください。

4.2 本製品には、様々な安全策を施してありますが、お客様の御取扱いミスによって事故に繋がる場合がございます。そのようなことがないためにも、必ず取扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解頂いた上でご使用ください。

また、お客様のお取扱いミスによって引き起こした事故に関しては、当社は責任を一切負いかねますのでご承知ください。

4.3 警告表示は、リスク査定により「危険」・「警告」・「注意」とすべきではありますが、本製品は全て「注意」で記述してあります。

表示例



5. 保証

5.1 保証期間

本製品の保証期間は、貴社のご指定場所に納入後、1年間といたします。

5.2 保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により故障を生じた場合、その製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または弊社工場での修理を無償で速やかに行わせていただきます。ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 本仕様書に記載されている条件・環境の範囲を逸脱して使用された場合
- ② 取扱い不注意などの誤った使用および誤った管理に起因する場合
- ③ 故障の原因が納入品以外の事由による場合
- ④ 製品本来の使い方以外の使用による場合
- ⑤ 納入後に行われた当社側が関わっていない構造、性能、仕様などの改変および当社指定外の修理が原因の場合
- ⑥ 本製品を貴社の機械・機器に組み込んで使用される際、貴社の機械・機器が業界の通念上備えられている機能、構造などを持っていれば回避できた損害の場合
- ⑦ 納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
- ⑧ 天災、災害など当社側の責でない原因による場合

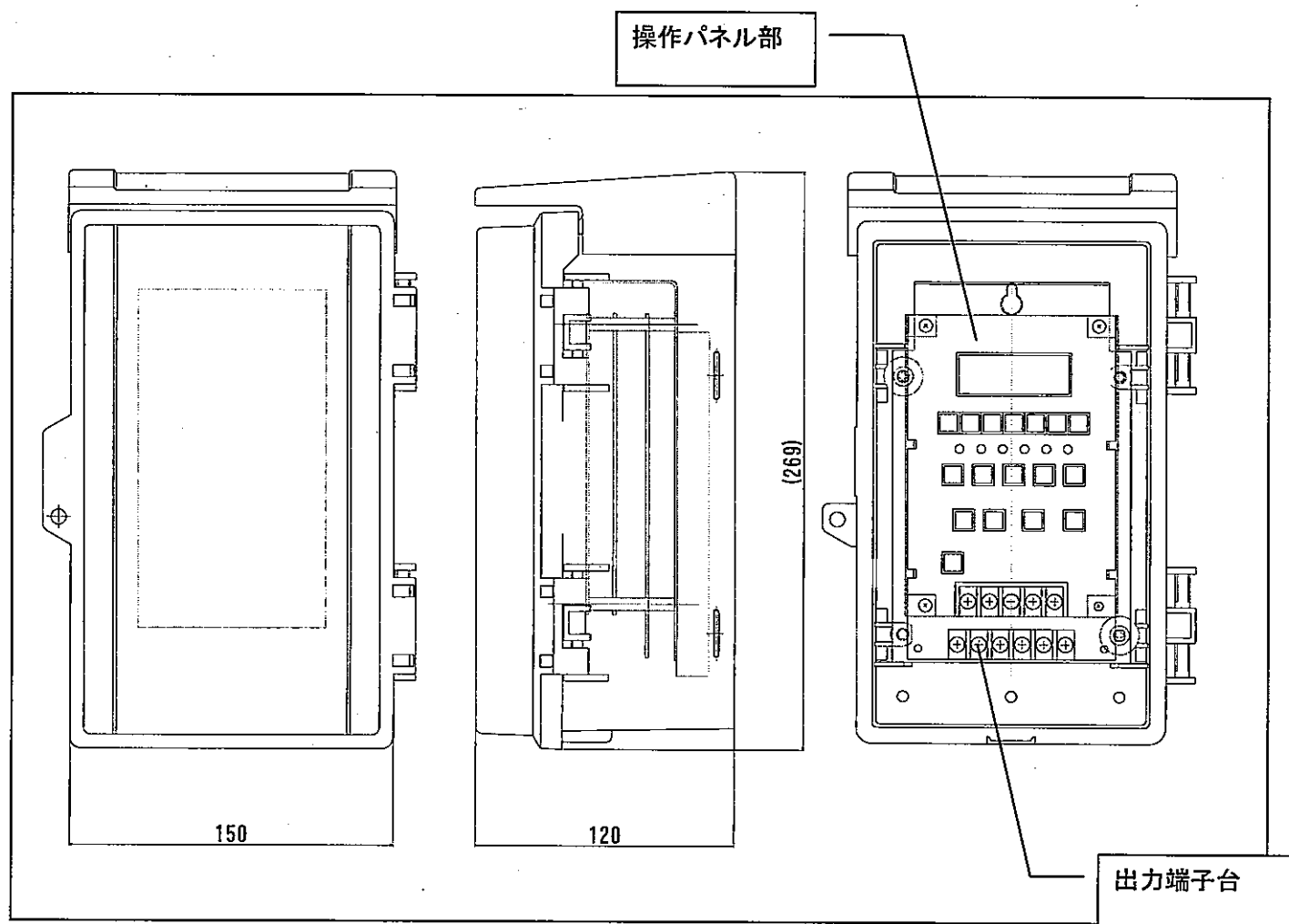
なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害(交換作業に伴う経費(作業工賃、出張費等)や、芝、植物、作物等の損害や水道料、土壌損害、畑の流失、道路損害等)は除外させていただきます。以上内容は日本国内での取引および使用を前提としております。

目 次

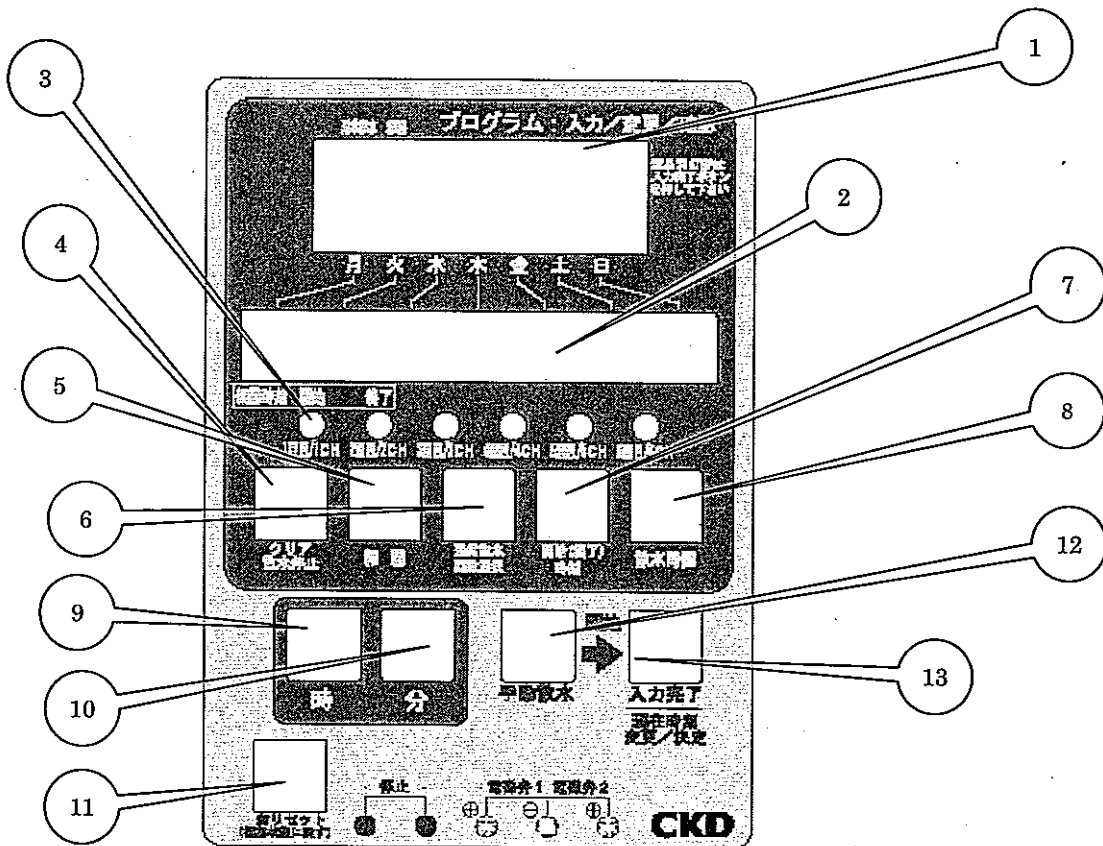
1. 各部の名称	
1.1 本体部及び寸法	4
1.2 操作部および表示部	5
2. 施工	
2.1 コントロールボックスの取り付け方	6
2.2 配線	6
3. 使用前の確認	
3.1 外観の確認	8
3.2 配線、接続の確認	8
4. ご使用にあたり <u>(ご面倒でも最初にお読みください)</u>	8
5. 電池装着	10
6. 時刻・曜日合わせ	10
7. 通常灌水	11
8. 細霧	13
9. 手動散水	14
10. 散水プログラムの停止および消去	15
11. 散水プログラムの確認	15
12. 雨センサ(別売品)による散水制御	15
13. 保守	
13.1 電池の交換	17
13.2 保守点検	17
14. 故障かな?と思う前にちょっと	18
15. 製品の仕様	19
16. 連絡先	19

1. 各部の名称

1.1 本体部及び寸法



1.2 操作部および表示部



各ボタンにより以下の設定操作が行えます。

- ① 液晶表示部・・・・・・・・・・散水方法（通常灌水、細霧）、時刻、曜日、プログラムを表示
- ② 「月～日」ボタン・・・・・・・・・・現在曜日、散水曜日の入力
- ③ 赤ランプ (LED)・・・・・・・・・・
表示時刻内容（細霧開始時刻もしくは細霧終了時刻）、散水回数、散水中チャンネルの表示
- ④ 「クリア」、「散水停止」ボタン・・・・・・・・・・
設定しているプログラム時刻（時間）の消去、および散水動作の停止
- ⑤ 「細霧」ボタン・・・・・・・・・・細霧開始もしくは終了時刻の設定開始（確認）
- ⑥ 「通常灌水、回数選択」ボタン・・・・・通常灌水の開始時刻の設定を1日6回のみで設定（確認）
- ⑦ 「開始（終了）時刻」ボタン・・・・・・・・・・散水開始（終了）時刻を⑨、⑩により設定
- ⑧ 「散水時間」ボタン・・・・・・・・・・散水時間幅を⑨、⑩により設定
- ⑨ 「時」ボタン・・・・・・・・・・時間桁の設定。ただし散水時間については、00～99 分析
- ⑩ 「分」ボタン・・・・・・・・・・分析の設定。ただし散水時間については0～0.1 分析
- ⑪ 「全リセット」ボタン・・・・・・・・・・全プログラムの消去（現在時刻は除く）
- ⑫ 「手動散水」ボタン・・・・・・・・・・手動散水を選択（実散水開始は⑬の入力完了ボタン操作による
- ⑬ 「入力完了、現在時刻変更/決定」ボタン・・・・・・・・・・プログラム設定の入力完了
・・・・・・・・・・現在時刻の設定変更/決定開始、手動散水開始、消灯時の再表示ボタン

2. 施工

2.1 コントロールボックスの取付け（固定）方法

ボックスは日東工業製プラボックス形番：OPH12-1525 を使用しております。バンドなどの、固定方法にて施工してください。ボックス内部の底部にある抜き穴を利用する場合は基板、電子部品コードにキズをつけないようにしてください。（ただし部品のレイアウト上内部ダルマ穴は使用できませんので、ご注意ねがいます。）ボックスは直接、風雨にさらされないように設置してください。また結露しやすい場所での設置も行わないでください。

2.2 配線

① ケーブル

- ケーブルは断面積 0.75mm^2 品を使用してください。
- コントローラ～電磁弁までの配線距離は、 0.75mm^2 にて 60m までとしてください。

② ケーブル埋設路

- 地中にケーブルを埋設し、重量が加えられたり、ひっかかる恐れのある場合は、塩ビ管内を通して埋設してください。

③ ケーブルの引き込み方

- コード引き込み部については添付ブッシングを使用し内部への異物の進入を防いでください

④ 電磁弁、停止入力 of 接続

- 電磁弁の配線は、外部でマイナスコモン共通として接続（防水保護）した後、3 芯ケーブル（キャブタイヤコード）などでコントローラへ引きこんでください。（2つのチャンネルごと（1,2CH、3,4CH、5,6CH）に一つのマイナスコモンとして、外部でマイナスコモン側をまとめたほうが端子台への接続が容易になります。）

- 1チャンネルおよび2チャンネル用の電磁弁の赤色リード線をコントローラの「電磁弁 赤」端子（各チャンネル別）へ、黒色リード線を「電磁弁 黒」（マイナスコモン：1, 2チャンネル共通）端子へ接続してください。

- 3, 4, 5, 6チャンネルについても、端子台下の表示文字に従い3, 4チャンネルでひとつのマイナスコモン、5, 6チャンネルでひとつのマイナスコモンとなるように接続してください。接続するリード線色については1, 2チャンネルと同様、赤色を3CH、4CH、5CH、6CHへ、黒色を各々のコモンへ接続してください。

- 停止入力を使用する場合は、入力線をコントローラの「停止」端子へ接続してください。

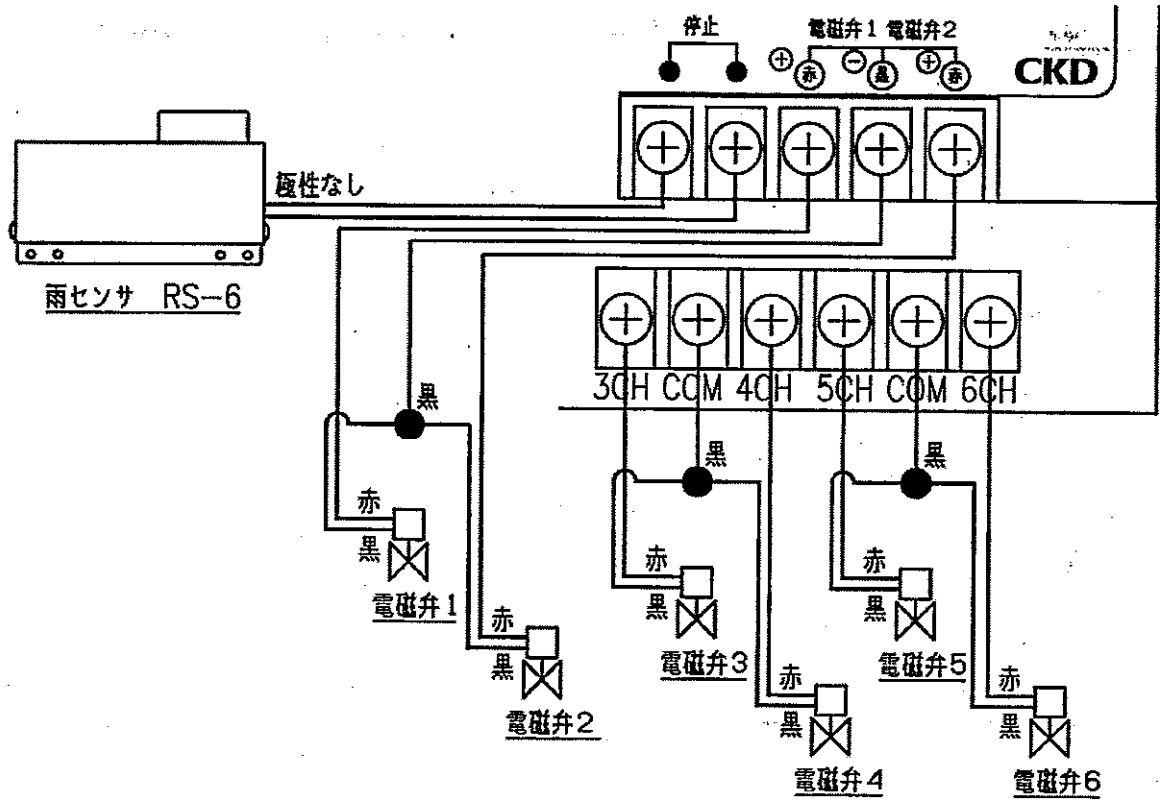
* この端子は、極性はありません。

- 端末は圧着端子を付けてご使用ください。

適合圧着端子（例）

メーカー	形式	適合電線
日本圧着端子	V1.25-M4	$0.75\sim 1.25\text{mm}^2$

電磁弁接続例



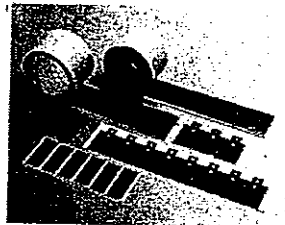
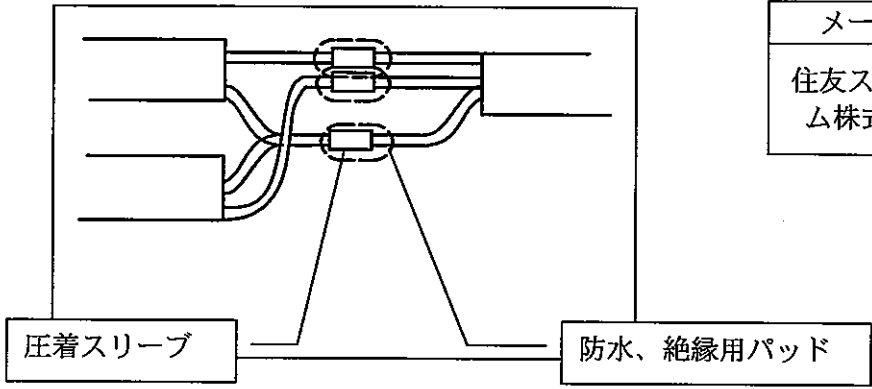
- 接続できる電磁弁は1ヶ／1チャンネルまでです。
- 電磁弁は弊社製 RSV-P 形、GSV-P 形を選定してください。

⑤ 外部接続部の防水処理

- 電磁弁のリード線接続部は、必ず防水・絶縁パッドまたはテープを使用し、絶縁（防水性）が落ちないようにしてください。

適合防水・絶縁テープ（例）

メーカー	形式	仕様
住友スリーエム株式会社	Scotch 2228 ラバーマスティックテープ	厚さ：1.65mm 幅：50.9mm 長さ：3m



3. 使用前の確認

3.1 外観の確認

- ケースが落下しないように、確実に固定してあるか確認してください。
- ボックスの扉が確実に閉じていることを確認してください。

3.2 配線、接続の確認



注意：電磁弁の赤、黒端子を短絡させると、コントローラが故障しますので、2本の線が短絡していないか確認ください。

- 電磁弁の赤、黒リード線が、確実に接続されていることを確認してください。
- 配線してある端子台のねじが、緩んでいないことを確認してください。
- 電池が確実に2個とも接続してあるか確認してください。

4. ご使用にあたり

（ご面倒でも必ず最初にお読みください。）

本コントローラは①一日6回の散水の設定を行える「通常灌水」設定と、②繰り返し散水の「細霧」の設定が行えます。ただし①「通常灌水」と②「細霧」は同時に、ご使用にならないでください。

また通常灌水もしくは細霧中に手動散水や散水停止を行うなどの場合においても、頻繁に手動を行う必要がある場合は、どのような動作になるか、あらかじめ、動作確認の上、ご使用願います。



- 注意：
- 雨水（霧雨）や散水の水が操作部にかかると故障の原因となりますので、プログラム設定後は、必ずボックスの扉を閉じてください。
 - 電池は2個とも1年毎に必ず交換してください。
 - 濡れた手で操作しないでください。
 - 育成に影響の無いように定期的に散水（もしくは設備故障）状況を確認してください。
(設定した散水をしていないまたは、散水し続けていないか？)
 - 必ず9V形アルカリ乾電池を使用してください。

●設定でご注意いただきたいのは

- ① 散水曜日の設定を忘れているか
- ② 「細霧」の終了（もしくは開始）時刻の設定を忘れているか（片方しか設定されない場合は00時00分終了（もしくは開始）になっています。）
- ③ 「細霧」設定で開始もしくは終了時刻に不要な数値が入っていないか
- ④ 電池が接続されているか。もしくは新品ではない電池を使用していないか。

などです。一度、目的の散水にならない場合、ご確認願います。

●配管、配線を設置する前に、コントローラと電磁弁だけで目的の設定動作が行えるか確認してください。設置後では勘違いによる誤設定がよくあります。

●散水時間幅については6秒以内の誤差があります。また細霧時、最終チャンネルから最初のチャンネルへ戻る際、切り替え時間が1秒程度あります。

●周囲温度が-5℃以下、+40℃以上の場所では使用しないでください。

●電池の寿命は使用方法により大きく異なります。特に細霧散水では短期間で電池を消耗させてしまいますので、使用時は注意してください。（すこし複雑な計算ですが、目安は1日6回の散水を繰り返した場合で、電池寿命の目安は1年ですので、その回数を換算ください。）

●異常に気づいたら→「14. 故障かな？と思う前にちょっと」を参照ください。

●直射日光が当たり、ケース内部温度が一時的に60℃以上になっている場合、液晶表示が黒くなっていることがありますが、故障ではありません。温度が下がると正常に戻ります。

●著しい結露や発熱が発生する場所には設置しないでください。とくに地面に近いほど結露しやすくなりますので低い位置での設置は行わないでください。

●ビニールハウス、ガラスハウス内など高温、多湿になることがありうる場所では使用しないでください。

●薬剤散布などの多い場所でご使用になると、薬剤の揮発により内部部品へ悪影響を及ぼすことがありますので使用しないでください。

●操作スイッチに力をいれて押しても、軽く押しても設定は行えます。故障の防ぐためにも力んで押さないでください。

●00:00分からの散水開始や曜日をまたぐ設定については勘違いを起こしやすいのであらかじめ動作をご確認の上、設定を行ってください。

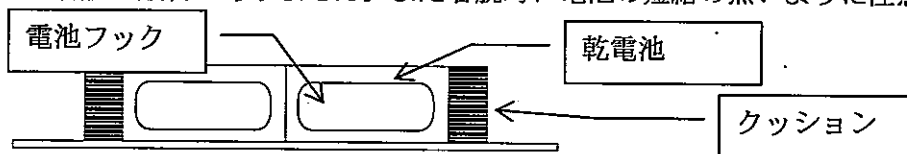
●**細霧散水**で日をまたぐ場合、散水曜日、非散水曜日の切り替わりが日にち単位で反映されます。ご注意ください。（プログラム例が23:55から0:10でも、翌日が非散水設定では0:00分以降の細霧動作は停止します。また翌日のみが散水日の場合は翌日の0:00より（0:10まで）細霧動作がはじまります）

●現在時刻の修正操作中でも時計は動作しており、操作中に1分進むことがあります。

5. 電池装着（以下に実際の操作、設定手順について説明します。）

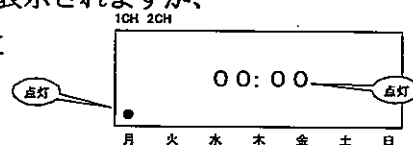
9V アルカリ乾電池を電池フックに装着します。図 5-1 のように時刻を表示し、電磁弁「閉」信号を 1 回出力します。（表示時刻は毎回 00:00 ではありません。）

2 個の電池について着脱の順番はありません。また着脱時、電池の短絡の無いように注意してください、



乾電池は上図のように、ボックス上部のクッションの間にはさみこんでください。

- 電池接続直後に、一時的な不定時刻や数字以外の文字が表示されますが、問題はありません。**全リセット**ボタンを押し、その後に第 6 項の「時刻・曜日合わせ」より現在時刻を入力してください。



- 電池は 1 年毎に必ず交換してください。
- 未操作時間が 2 分以上となった場合、表示は一時的に消灯しますが、青色の**入力完了**ボタンを押すと、再度表示します。

(図 5-1)

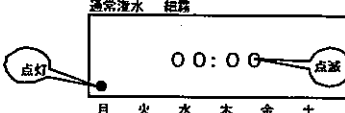
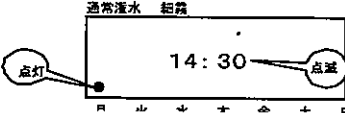
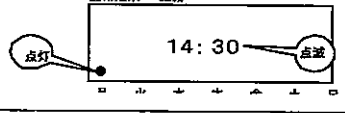
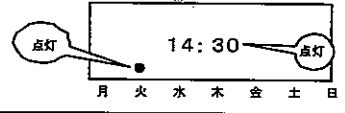


注意：● 電池の極性（+）（-）に注意してください。

- 電池装着時または 赤色の**全リセット**ボタンを押した時、電磁弁「閉」信号を出力しますので、一時的に散水することがあります。

6. 時刻・曜日合わせ

例) 午後 2 時 30 分、月曜日とする。

	操 作	表 示
①	現在時刻変更/決定 ボタンを押して現在時刻、現在曜日変更の準備をする。（時刻が点滅します）	
②	時 ボタンを押して時間を 14 に合わせる。 分 ボタンを押して分を 30 に合わせる。 （ボタンを押しつづけると早送りになります。）	
③	曜日表示の下ボタンを押して、現在曜日を選択する。（例 火曜日）	
④	現在時刻変更/決定 ボタンを押して現在時刻、現在曜日を決定する。（時刻の点滅が止まります）	

※ 自動散水をする際には必ず、現在時刻の設定を行ってください。

正しく設定しないと、指定した時間に散水しませんので御注意ください。

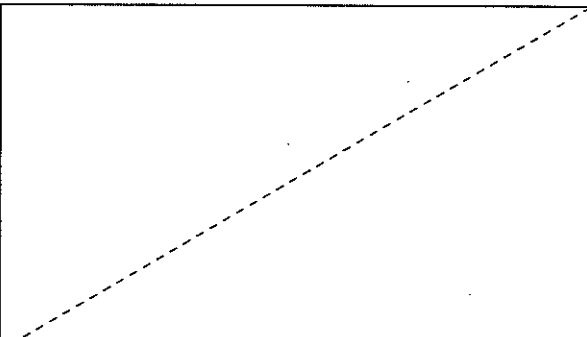
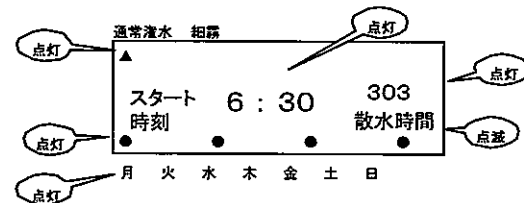
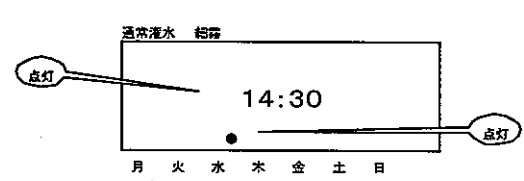
7. 通常灌水

- ・任意の時間から散水が行えます。
- ・散水時間（散水する時間幅）の初期設定は「000」（00分0秒）です。
- ・通常灌水のプログラム入力時、設定完了忘れ（**入力完了**ボタンの操作忘れ）の防止として、120秒間（2分間）、操作が行われない場合、途中までの操作内容を自動的に設定します。
- ・現在時刻設定中、手動散水動作中、細霧設定中は設定できません。

入力プログラム例 （現在時刻が14:00のとき）

	1回目			3回目		
	散水開始時刻	散水時間	散水曜日	散水開始時刻	散水時間	散水曜日
1チャンネル	6:30	30分30秒	月, 水, 金, 日	12:00	30分30秒	毎日
2チャンネル		10分			10分	
3チャンネル		10分			10分	
4チャンネル		10分			10分	
5チャンネル		10分			10分	
6チャンネル		10分			10分	

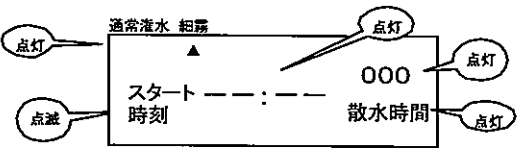
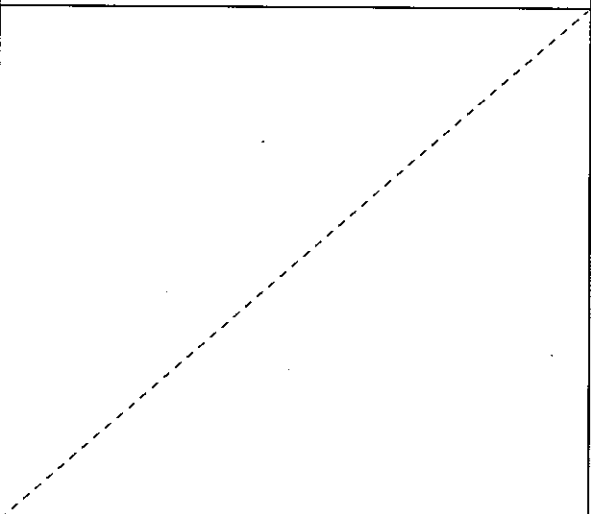
操作内容（方法）	液晶表示部の状態
通常灌水 ボタンを押して通常灌水設定を開始する。 赤ランプの点滅で回数を確認し、開始時刻 ボタンを押して、散水開始時刻を入力する。 「スタート時刻」の点滅を確認してください。点滅してない場合はもう一度開始時刻 ボタンを押してください。	
① 時 ボタンを押して、時間を「6」に合わせる。 ↓ ② 分 ボタンを押して、分を「30」に合わせる。	
次に 散水時間 ボタンを押す。 （「散水時間」表示が点滅します） ③ 最初は1チャンネルからの設定です。 時 ボタンを押して上2桁を30に合わせます。 分 ボタンを押して下1桁を5にあわせます。	

「305」で30分+0.5分（30秒）の散水幅となります。 また散水チャンネルは赤ランプが点滅して表示します。散水時間ボタンを押すことで散水チャンネルを選択できますので個別に散水時間を入力してください。	
④ 月 水 金 日 のボタンを押して散水したい曜日の設定をする。 （誤って操作した場合はもう一度押すことにより表示は消えます）	
⑤ 入力完了ボタンを押してプログラム入力を完了する。 （右図のようになり、プログラムの入力が完了したことになります。）	

8. 細霧

- ・設定された開始時刻から終了時刻までの間1～6チャンネルまでの繰り返し散水が行えます。
- ・散水時間（散水する時間幅）の初期設定は「000」（00分0秒）です。通常散水ですでに設定された場合は同じ散水幅となります。
- ・通常灌水プログラム入力時同様、設定完了忘れ（**入力完了**ボタンの操作忘れ）の防止として、120秒間（2分間）、操作が行われない場合、途中までの操作内容を自動的に設定します。
- ・現在時刻設定中、手動散水動作中、細霧設定中は設定できません。

●細霧散水は電池の消費が大変大きくなりますので長時間の繰り返し使用はご注意ください。

操作内容（方法）	液晶表示部の状態
細霧ボタンを押し細霧設定を開始する。 赤ランプの点滅で細霧時刻の開始時刻設定か終了時刻設定かを確認します。細霧ボタンを押すことで、切り替えることができます。 ① 開始（終了）時刻ボタンを押し、「スタート時刻」の点滅を確認してください。 点滅していない場合はもう一度開始（終了）時刻ボタンを押してください。<u>点滅状態でないと時刻入力が行えません。</u>	
まずは細霧を開始する時刻を入力します。（赤ランプで細霧時刻を開始であることを確認してください）操作方法是通常灌水と同様です。 ② 開始（終了）時刻ボタンを押し、「スタート時刻」の点滅を確認し、開始時刻を合わせてください。 開始時刻を入力後もういちど細霧ボタンを押し、さらに開始（終了）時刻ボタンを押し、「スタート時刻」の点滅を確認し、終了時刻を合わせてください。	注意！ 必ず開始時刻と終了時刻の両方を入力してください。どちらか片方設定された時点で00:00分のデータがもう片方に設定されます。 また、細霧散水を完全に消去する場合は、散水終了時刻をクリア散水停止ボタンを2回押して時計表示が——:——になったことを確認してください。00:00表示ではクリアされていません！
次に 散水時間 ボタン を押す。 （散水時間表示が点滅します） 最初は1チャンネルからの設定です。 （例として30分30秒の設定を行います） ③ 時 ボタンを押して上2桁を30に合わせます。 分 ボタン押して下1桁を5にあわせませす。 「305」で30分+0.5分（30秒）の散水幅となります。	

また散水チャンネルは赤ランプが点滅して表示します。散水時間ボタンを押すことで散水チャンネルが指定できますので個別に散水時間を入力してください。	
散水したい曜日を指定します。たとえば 月 水 金 日 のボタンを押して散水したい曜日を設定します。 ④ (誤って操作した場合はもう一度押すことにより表示は消えます)	
入力完了ボタンを押してプログラム入力を完了する。 ⑤ (右図のように現在時刻の表示となり、プログラムの入力が完了したこととなります。)	

9. 手動散水 (すぐに散水したいときに操作します。)

手動散水ボタンを押します。通常灌水もしくは細霧で設定された1チャンネルの散水時間が表示されます。**入力完了**ボタンを押すことで、通常灌水もしくは細霧で設定された1～6チャンネルの散水時間の散水を、すぐに開始します。

●必ず細霧もしくは通常灌水で散水時間の設定を行ってください。

●手動散水ボタンを押すことで各チャンネルの散水時間を確認できますが変更はできません。

*****参考*****

・自動散水でも、手動散水でも途中で散水を停止したい場合は、**クリア/散水停止** ボタンを押してください。散水時間の表示が消え止水されます。(ただし設定した散水のプログラム内容は消えません。翌日には設定内容で散水されます。)

●電磁弁の動作はウォーターハンマーを緩和する構造のため、止水するのに20～30秒ほどかかることがあります。

・細霧中に手動をおこなうと手動完了後、細霧は当日キャンセルになります。

・散水の優先度は手動＞細霧＞通常灌水となりますが、重ねては使用しないでください。

10. 散水プログラムの停止および消去

◎散水プログラムの停止

散水中（散水動作の停止）：

散水中に、**クリア／散水停止**ボタンを押すことにより散水を停止することができます。（ただし翌日は散水します。）

◎散水プログラムの消去：

①個別消去：散水設定方法と同様に内容表示中、消去したい通常灌水、もしくは細霧を**クリア／散水停止**ボタンを押すことで個別に、プログラムの消去が行えます。ただし細霧は必ず開始時刻、終了時刻ともに**クリア／散水停止**を2回押し、時刻表示を——：——となることを確認してください。

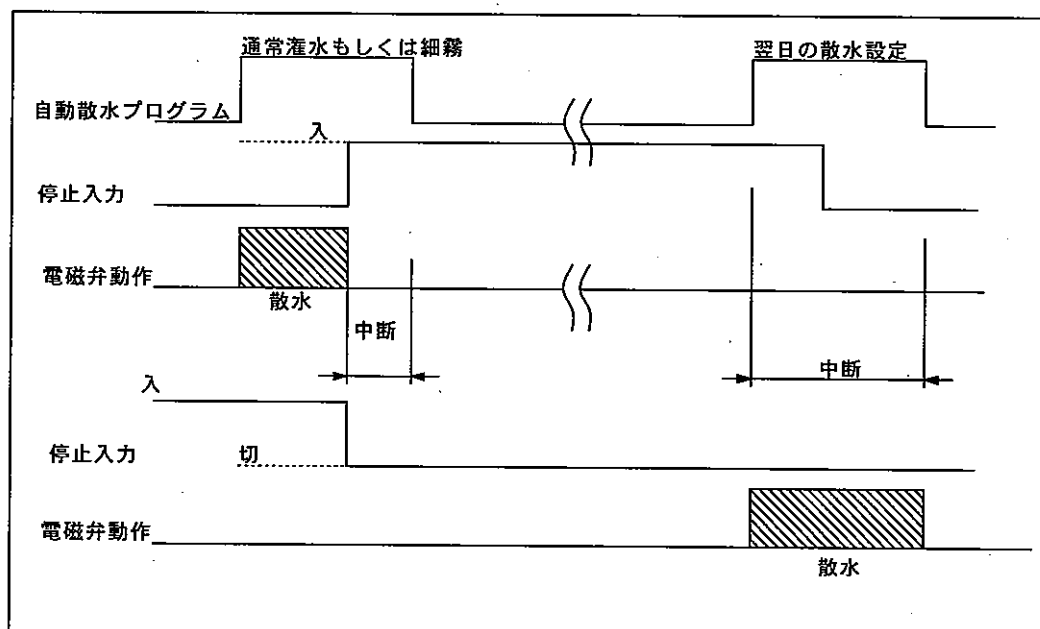
②全消去：**全リセット**ボタンを押す。→現在時刻を除く全てのプログラムが消去されます。

11. 散水プログラムの確認

散水の設定と同様の方法で、個別にプログラム内容の確認が行えます。ただし、すでに設定された内容を変更しないように注意してください。

12. 雨センサ（別売品）による散水制御

停止入力端子へ雨センサ（CKD型番：RS-6）の無電圧閉接点を入力することで散水停止の制御が行えます。（ただし手動散水に対しては停止できません。）



動作としては上図のようなタイミングでの動作となります。

- ① 散水中に停止入力が入った場合、散水動作は中断されます。また停止入力が翌日も継続されている場合、散水動作は実行されません。
- ② 散水予定時間内に停止入力が復帰しても散水動作は復帰しません。ただし翌日の散水動作は実行されます。

- 停止入力は1分以上継続した場合につき、認識します。また1分以上復帰した場合解除されます。ただし当日の散水は行いません。
- 停止入力中は10秒間隔で現在時刻と「STOP」表示を交互に表示します。
- 停止入力中でも手動散水は行えます。

13. 保守

13.1 電池の交換

- 電池は1年毎に必ず交換してください。
- 新しい電池への交換後はプログラムを再設定してください。
- 電池の容量が低下した場合「109v」と表示します。(電池の残量がなく、散水動作が出来ない状態を表示します。) この場合、散水動作は行なわれませんので、電池を新しい9Vアルカリ乾電池と交換してください。また電池交換後は必ず「全リセット」を押し、低電圧検出動作(「109v」表示)を解除(初期化)してください。



注意 : ● 電池の極性(⊕⊖)に注意してください。

- 電池装着時または赤色の **全リセット** ボタンを押した時、電磁弁「閉」信号を出力しますので、一時的に散水することがあります。

13.2 保守点検

- 本製品を最適条件でご使用いただくためにも、半年に一回は定期点検を実施してください。
点検内容は3項の使用前の確認などを参考としてください。
- 電磁弁についてもご使用中の電磁弁の取扱い説明書にもとづき定期点検を実施してください。

14. 故障かな？と思う前にちょっと

●次のような症状が現れた場合は、下記項目を参考にしてください。

●調べてもなお、異常のある場合は、最寄りの販売店または「16. 連絡先」にてご相談ください。

症状	調べること	処置
液晶が表示していない。	電池は1年以上使用していませんか？ 細霧散水を長時間繰り返していませんか？	電池を交換してください。
	スリープモードに入っていないませんか？	入力完了 ボタンを押してください。表示モードへ復帰します。
散水しない。	設定が正しくされていますか？ (時刻・曜日・散水時間の設定は正しいですか？)	通常灌水 もしくは 細霧 ボタンによりプログラムを確認してください。
	停止入力が入力されたままになっていませんか？	停止入力を解除(開放)してください。
	電磁弁のケーブルが断線していませんか？	断線箇所を修正してください。
	「——：——」表示となっていますか？	再度プログラムを入力してください。
	9V形マンガン乾電池を使用していませんか？	9V形アルカリ乾電池に交換してください。
	電磁弁の接続は正しいですか？	電磁弁のリード線の色と接続端子台を確認してください。
散水が止まらない。	設定が正しくされていますか？	通常灌水 もしくは 細霧 ボタンによりプログラムを確認してください。
	電磁弁のケーブル結線が赤、黒逆になっていませんか？	「2.2 ④電磁弁、停止入力の接続」通りに結線してください。
	散水中に電池を取りはずしていませんか？	電池を装着してください。
	電磁弁のコイル、または永久磁石の装着方向が逆になっていませんか？	正規の方向に装着してください。
	電磁弁に異物がかみ込んでいませんか？	異物を取り除いてください。
	電磁弁の手動操作ニードルがゆるんでいませんか？	手動操作ニードルを締めてください。
操作上の勘違い、その他	・細霧中に手動をおこなうと手動完了後、細霧は当日キャンセルになります。 ・散水の優先度は手動＞細霧＞通常灌水となりますが、重ねては使用しないでください。 もう一度5項の「ご使用にあたり」をご確認願います。	

1 5. 製品の仕様

1-1.	制御方式	:	曜日設定・パルス出力形順次散水方式
1-2.	形番	:	RSC-6WP
1-3.	チャンネル数	:	6ch
1-4.	定格使用電圧	:	9V 形アルカリ乾電池 2 個(6LR61)
1-5.	電池寿命	:	約 1 年間(初期添付品は保証外とします。)
1-6.	制御出力	:	パルス電圧(極性反転)
1-7.	負荷電磁弁	:	ワンパルス自己保持形電磁弁(RSV-P 形)DC6V 1.4W
1-8.	制御距離	:	0.75mm ² にて 60m 以内
1-9.	制御電磁弁数	:	各 ch 当たり 1 ヶ
1-10.	使用環境	:	周囲温度 -5~40℃ 湿度 30~85%RH
1-11.	保存温度	:	-20~55℃
1-12.	ボックス	:	日東工業製 OP12-1525
2-1.	散水日設定	:	散水曜日任意設定可
2-2.	散水方法	:	①通常灌水 最大 6 回/日 設定可能 ②細霧 1 回/日 散水開始時刻、散水終了時刻間を繰り返し散水
2-3.	散水時間	:	分単位 00~99 分 秒単位 0~9(0.1 分単位)
2-4.	同時散水	:	不可
2-5.	手動散水	:	通常灌水もしくは細霧で設定した散水幅を即時散水
2-6.	外部停止	:	雨センサー等(無電圧閉接点 2 分間以上)の接続により 自動散水の停止可 (雨センサ RS-6 付属リード線延長不可)
2-7.	散水停止	:	散水停止ボタンにより操作可
2-8.	設定内容確認	:	操作ボタンにより、液晶表示にて確認可
2-9.	電池容量低下	:	散水を中断し、警告を点滅表示
2-10.	誘導雷障害防止	:	耐サージ 2500A バリスタ内蔵
2-11.	時計誤差	:	月差 1 分以下 (ただし温度雰囲気により異なります。) (時計についてののみ。散水時間幅は含まない)

1 6. 連絡先 (最寄りの営業所へお問い合わせください)

CKD 株式会社 ●本社・工場 〒485-8551 愛知県小牧市 応時 2-250

TEL (0568) 77-1111 FAX (0568) 75-3715